

ニュースクリップ & 映像教材

- 平成16年度「全国自作視聴覚教材コンクール」に111作品が応募
- 「第3回全国教育系ワークショップフォーラム」開催
- 「つくば市学校IT教育研究大会」開催
- 「『ぼくの街、わたしの村』第11回マイタウンマップ・コンクール」応募作品募集
- 「日本e-Learning大賞」決定

協会情報

■平成16年度「全国自作視聴覚教材コンクール」に111作品が応募

(財)日本視聴覚教育協会主催による標記コンクールの今年度参加作品数は111作品にのびた。内訳は以下の通り。

〈部門別〉

小学校部門 (幼稚園を含む)	44作品
中学校部門	15作品
高等学校部門	6作品
社会教育部門	29作品
郷土学習教材部門	17作品

〈種別〉

ビデオ	67作品
CD-ROM	27作品
スライド	4作品
紙しばい	10作品
TP	1作品
その他 (パネルシアター等)	2作品

研究会情報

■「第3回全国教育系ワークショップフォーラム」開催

全国のさまざまな指導者を対象に、「ワークショップ」という新しい教育的な手法について、その成果や活用法を、さまざまな分野の優れたワークショップの主権者とともに体験的に学ぶことを趣旨に、(独)国立青年の家、国立赤城青年の家主催による標記フォーラムが以下の内容にて開催される。

〈開催日時〉

平成16年11月21日(日)～23日(火)

〈会場〉

国立赤城青年の家

〈対象〉

青少年教育施設職員・青少年団体指導者・学校教員・その他ワークショップに関心のある方

〈募集人員〉

150名

〈講師〉

星川淳氏(作家・翻訳家・屋久島環境政策研究所所長)、菅靖彦氏(セラピスト・翻訳家・日本トランスパーソナル学会副会長)、村上千里氏(「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議事務局長)、益田文和氏(デザイナー・東京造形大学教授)、佐藤静代(ICA文化事業協会理事長)他

〈日程〉

(1日目)

○ゲスト・セッション: ゲストたちの考え方や人柄にせまる

○教育現場におけるワークショップ手法導入の報告: 大阪府立松原高校における10年間の試みを紹介する

○フリートーク: 関心・テーマ別のフリートーク

(2日目)

○プログラム①・②(選択制):

トピックス

「教育情報化推進協議会」
設立総会開かれる

e-Japan戦略等において定められた、平成17年度までに達成すべき各学校におけるIT環境の整備達成目標と現状には大きな格差がある。特に、文部科学省が本年行った情報教育実態調査の結果からもうかがえるように、地域によって計画の進捗状況に大きな違いが見られる。このような状況下、6月9日に情報化教育促進議員連盟（会長：森山真弓元文部科学大臣、幹事長：古屋圭司元文部科学委員長、事務局長：河村建夫文部科学大臣）が教育情報化推進協議会の設立の必要性等について決議を行い、それを受けて去る7月27

日に設立総会を東京・霞が関の東海大学校友会館において開催した。

同協議会は、教育関係団体、関連企業等が一体となって、教育の情報化、特に、教員の

IT活用指導力向上のための研修や校内LANの整備について、十分に進展していない地域に重点を置きつつ、その推進を支援すること目的としている。

参加情報教育・視聴覚教育関係団体は下記の7団体。

（社）日本教育工学振興会、（財）コンピュータ教育開発センター、（財）学習ソフトウェア情報研究センター、（財）日本視聴覚教育協会、（財）松下教育研究財団、日本学校視聴覚教育連盟、全国視聴覚教育連盟



〈同協議会詳細〉

事務局：（社）日本教育工学振興会、（財）コンピュータ教育開発センター内

代表：坂元昂氏・（独）メディア教育センター名誉教授

会員：教育関係団体、関連企業等
事業概要：①地域における教育の情報化の推進を支援、②教育の情報化に関する体系的な情報提供・広報、③教育の情報化に関する連携活動の促進。

ホームページ：<http://www.eea.to/>

この日のプログラムは各ゲストが担当。午前午後、各5つほどのプログラムが設けられ、そのうち2つを選択し参加する。

（3日目）

○byオールキャスト：フォーラムにかかわる全員でつくる時間

〈参加費〉

35,000円（宿泊費・食費込み）

〈申込方法〉

ウェブサイトまたは下記の問合せ先までFAXまたは郵送にて。

〈申込期日〉

9月1日より受付開始。先着150名まで。

〈問い合わせ先〉

国立赤城青年の家 ワークショップフォーラム係
〒371-0101 群馬県勢多郡富士見村赤城山27

TEL 027-288-3131

FAX 027-288-3136

<http://www.skunkworks.jp/akagi/>

■「つくば市学校IT教育研究大会」開催

「インターネット活用教育実践コンクール」で内閣総理大臣賞を受賞したつくば市教育委員会は「子どもが変わる、先生が変わる、学校が変わる『学びを変えるネットワーク』」と題し、標記研究大会を開催する。

〈開催日時〉

平成16年9月28日（火）

9：00～16：00

〈開催場所〉

○つくば国際会議場（茨城県つくば市竹園2-20-3）

○つくば市立吾妻中学校（茨城県つくば市天久保1-9-1）

〈内容〉

○公開授業1：市内52校児童生徒による公開授業

○基調講演：「学力向上のためのIT活用」赤堀侃司氏（東京工業大学教授）

○分科会：「情報モラル教育の

あり方」「学校間共同学習」「eラーニング」「コンテンツ活用」「IT教育の進め方」

○公開授業2：「ITを活用した発展的学習の創造」／つくば市立吾妻中学校

〈問い合わせ先〉

つくば市教育委員会指導課

〒300-2642 茨城県つくば市高野1197-20

TEL 029-836-1111（内線4225）

コンクール情報

■「『ぼくの街、わたしの村』第11回マイタウンマップ・コンクール」応募作品募集

「ぼくの街、わたしの村」をテーマに、インターネット上で作品を見られることを前提条件として、ホームページをはじめとした作品を公募、優秀作品を全国に発表する機会を提供することを目的に、マイタウンマップ・コンクール実行委員会なら

トピックス

霞が関「子ども見学デー」で
選奨入賞アニメ4作品を上映

(財)日本視聴覚教育協会主催の教育映像祭優秀映像教材選奨での入選作品は、従来、文部科学省別館「虎ノ門ホール」において上映会を実施してきたが、文部科学省建て替えのため、今年度より同ホールでの上映ができなくなった。そこで、8月25・26日に開催された夏休み中の子どもたちを対象に、霞が関の省庁を開放する「子ども見学デー」で、文部科学省が同省試写室で行うビデオ上映会において、同選奨入賞作品の中から主に小学生を対象としたアニメ4作品を上映し、「子ども見学デー」に対して協力した。



この「子ども見学デー」は、各府省庁等ごとの特色を生かし、子どもたちを対象に、さまざまなプログラムを設け、見学・体験してもらうもの。当日は、子どもたちの興味にあわせて霞が関を自由に歩くことができるよう、参加者には各府省庁等のプログラムと地図が入った「子ども見学パスポート」を配付し、併せてスタンプラリーを実施した。
http://www.mext.go.jp/b_menu/hou dou/16/06/04060901.htm



「ひびけ！和だいこ」

〈詳細〉

上映作品

「ひびけ！和だいこ」22分／東映（映画の部・最優秀作品賞）
「プレゼント」17分／毎日映画社（ビデオの部・最優秀作品賞）
「やさしいオオカミ」15分／アニメーション画房わ組（映画の部・優秀作品賞）
「盲導犬クイールの一生」25分／ジャパンホームビデオ（映画の部・優秀作品賞）

びに(財)情報処理教育研修助成財団主催による標記コンクールの参加作品の公募が10月1日より開始される。

〈作品内容〉

マイタウンマップ・コンクールは、ただ単に地域の交通網や公共施設などを記した「地図」を作るだけでなく、作者が学校や家庭、職場で学んでいること、また、グループで共同研究した成果など、自分たちが住んでいる街や村の暮らしぶり、地域の特性・特色や魅力といった身の回りのあらゆる生活情報を素材にして、絵・写真・文章・地図・音楽などで表現したものを制作する。

〈制作機種〉

制限はないが、機種依存しないものに限定する。

〈応募受付期間〉

平成16年10月1日～12月31日

〈受賞作品発表〉

平成17年2月中旬を予定

〈問い合わせ先〉

ホームページより問い合わせる。
<http://www.mytownmap.or.jp/outline/index.html>

■「日本e-Learning大賞」決定

e-Learning WORLD2004実行委員会、ならびにフジサンケイビジネスアイでは、優れたe-Learningのコンテンツやソリューションを広く紹介し、ブロードバンド社会におけるe-Learning業界の健全な発展、市場の確立およびコンテンツ・サービス提供企業の育成を目的とした標記大賞を設立し、このほど最終審査を実施し、下記の賞が決定された。

○総務大臣賞

「関係発見を促す三次元歴史データベースシステム『クロノス・システム』」／(株)エンサイクロメディア

○経営貢献賞

「新型e-Learning『千本ノック

方式』で、販売件数倍増!!」／エヌ・ティ・ティレゾナント(株)

○新技術賞

「操作実習研修用オブジェクト指向型汎用アプリケーション・シミュレーション・コンテンツ・エンジン」／エル・ピー・ティーコンサルティング合資会社

○審査委員特別賞

「ジェトロ『貿易実務オンライン講座(基礎編・応用編)』／日本貿易振興機構

〈問い合わせ先〉

フジサンケイビジネスアイ 事業局 〒100-8125 東京都千代田区大手町1-7-2

TEL 03-3273-6184

FAX 03-3241-4999

短 信

■(財)日本放送教育協会の理事長三角哲生氏が6月25日付で退任された。後任理事長には吉松英美氏が就任。